

Fandaline

Fukuvi Public Furniture



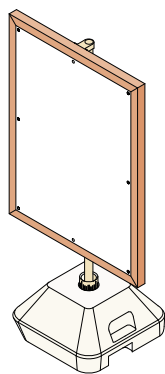
NATALIE

ひとの想いで
まちを彩る
ナタリースタンド



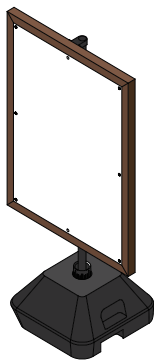
ナタリースタンド
0608 DB

- ・ポスターフレームを浮かせて目線に近い位置でポスターを掲示することができます。
- ・ポスターは最大B2サイズ (515mm×728mm) まで入れることができます。
- ・止水パッキンで雨水が入りにくい処理をしています。
- ・ライトブラウン LB (脚: ホワイト) とダークブラウン DB (脚: ブラック) の2色展開です。
- ・脚の部分には水を入れて重しにすることができます。



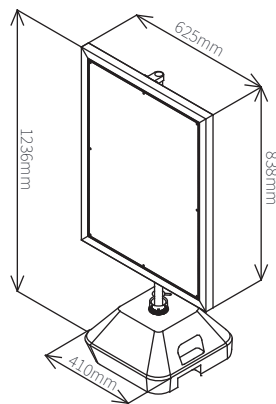
ナタリースタンド 0608 LB

¥60,000 (税抜定価)
625×838×H1236 8kg



ナタリースタンド 0608 DB

¥60,000 (税抜定価)
625×838×H1236 8kg

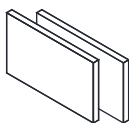
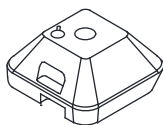
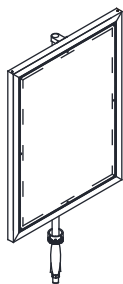


部材構成

ポスタースタンド本体

ウォーターベース

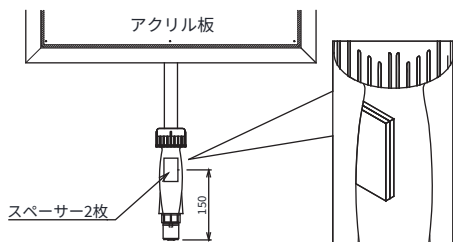
スペーサー



施工手順

手順1 スペーサー取付

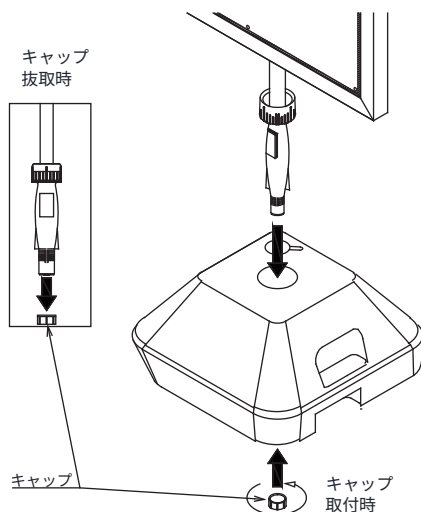
- スペーサーをポスタースタンド本体の下記の位置に2枚重ねて貼り付けてください。
- ※ スペーサーをボールに貼ることでスタンドのぐらつきが軽減されます。



※ スペーサーは亚克力板側に貼り付けてください。

手順2 ウォーターベース取付

- ボール下部についているキャップを取り外します。
- ウォーターベースをポスタースタンド本体を差し込み、下からキャップで固定してください。
- ※ ボールをウォーターベースに差し込むときは奥までしっかり差し込んでください。

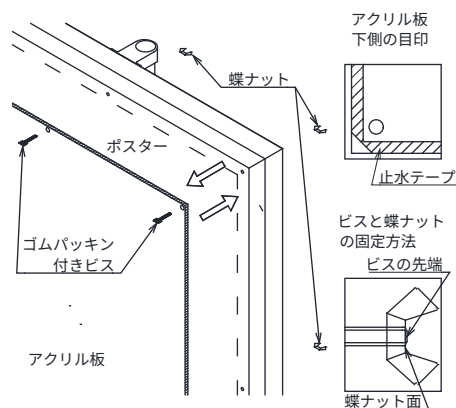


使用上の注意事項

- ・ ポスターは最大B2サイズ（515mm×728mm）まで掲示することができます。
- ・ ポスタースタンド本来の目的以外の用途で使用しないでください。
- ・ 強風時は転倒の恐れがあるため屋内に入れてください。
- ・ ポスターフレームは水が入りにくい構造としていますが、ポスターが完全に濡れないことを保証するものではありません。
- ・ 傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。
- ・ ウォーターベースには水を満水まで入れて使用してください。
- ・ ポスタースタンドに重量物をぶつかけたり、堅いものや鋭利なもので叩いたりすると、へこみやキズ、破損の原因となります。
- ・ ポスタースタンドに寄り掛からないでください。転倒の恐れがあります。
- ・ ウォーターベースの上に乗ったり、座ったりしないでください。破損する恐れがあります。
- ・ ウォーターベースとボールの隙間に手や足を入れしないでください。
- ・ 同色の製品間で若干の色のばらつきがありますので、予めご了承ください。
- ・ 火気使用箇所に設置しないでください。また、火のついたタバコを置いたり、近づけたりしないでください。
- ・ 夏期の直射日光下で表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・ 保管する場合は、平らな屋内で保管をしてください。
- ・ フレームにキズ、汚れが付着した場合は#60程度のサンドペーパーで表面を削るにより補修することができます。

手順3 ポスター取付・交換

- 背面の蝶ナットを全て緩め、表面のゴムパッキン付きビスをすべて取り外してください。
- アクリル板をポスタースタンド本体から外してください。
- ポスタースタンド本体の面に、ポスターをゼロハンテープ等で留めてください。
- アクリル板の上下を確認（アクリル板内側に貼ってある止水テープの両端がカットされている側が下側）し、ゴムパッキン付きビスと蝶ナットで固定してください。



※ 蝶ナットの面がビスの先端にくるまで締めてください。

手順4 ウォーターベースの貯水

- ウォーターベース天面にある蓋を外し、水を満水まで入れてください。
- 貯水後は必ず蓋を付けてください。
- ※ 水は約18L入ります。
- ※ 貯水時ウォーターベースに水漏れがないか確認してください。
- ※ 水の量が不十分であると、転倒の可能性が高くなりケガや破損などにつながる場合があります。

